

第62回山形県交通安全県民大会 大会宣言

交通事故のない安全で安心して暮らせる住みよい郷土をつくることは、私たち県民すべての願いであります。

本日、この山形県交通安全県民大会において、私たちは決意を新たにし、交通事故の撲滅を図るため、関係機関や関係者の総力を結集し、交通安全「互いに守る 思いやり」県民運動により、次の事項を強力に推進します。

- 一、交通ルールを遵守し、安全運転の模範となります
- 一、家庭、職場、地域で声を掛け合い、交通事故の防止と夜光反射材の着用を徹底します
- 一、車に乗ったら全ての座席でシートベルトを着用します
- 一、横断歩行者が安全に横断できるよう
 - 歩行者は、車が来る方を見て手を挙げて運転者に合図します
 - 運転者は、一時停止をして手で横断を促します
- 一、飲酒運転は、「しない、させない、許さない」を徹底します

以上、宣言します。

令和5年10月19日

第62回山形県交通安全県民大会